もう一度、人生やり直してみませんか？

Colorful
カラフル

colorful-movie.jp

8.21 SAT ROADSHOW

フジTV前・アクアシティお台場
シネマメディアージュ
☎03（5531）7878
通常料金での全席指定・定員入替制
http://www.tohotheater.jp

劇場内での映画の撮影・録音は犯罪です。
映画盗撮の情報提供は
www.eigakan.org
0120-550098

ただいま、サヨナラした世界。

Colorful
カラフル

冨澤風斗　宮﨑あおい　南 明奈　まいける　入江甚儀　藤原啓治　中尾明慶・麻生久美子　高橋克実

監督：原 恵一

原作：森 絵都（理論社刊、文春文庫）　脚本：丸尾みほ

キャラクターデザイン：山形厚史　作画監督：佐藤雅弘　美術監督：中村 隆　色彩設定：今泉ひろみ　撮影監督：箭内光一　音響監督：大熊 昭　編集：小島俊彦　音楽：大谷 幸

制作：サンライズ　アニメーション制作：アセンション　配給：東宝　製作：フジテレビジョン／サンライズ／電通／アニプレックス／ソニー・ミュージックエンタテインメント／東宝

© 2010 森絵都／「カラフル」製作委員会　本作品はCO2の発生が少ないグリーン電力の普及に貢献しています。

助成：文化芸術振興費補助金

気がつくと、ぼくは小林真だった。

「おめでとうございます。抽選に当たりました」

「人間は誰でも間違いを犯す。

人間は一色じゃない、いろんな色を持ってるんだ。

「おかげさまでサイテー」

「友達はひとりもいなかった」

「え？ああ、自殺？」

「生きてりゃ、楽しいことだってあるだろ？」

「アンタ、ホントに天使じゃなくて・・・」

約束したんだ・・・・・・」

僕が高校でしたいのは、そういう、めちゃくちゃ普通のことなんだよ

「僕のあやまち、わかったよ」

「僕は、生きてる・・・・・・

Introduction Story
イントロダクション ストーリー

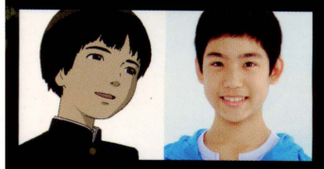
原 恵一監督最新作！
直木賞作家・森 絵都のベストセラー小説を感動のアニメ映画化！

『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶ モーレツ！ オトナ帝国の逆襲』（01）、『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶ アッパレ！戦国大合戦』（02）、『河童のクゥと夏休み』（07）。日本を代表するアニメーション監督として、不動の地位を築いた原恵一。アニメーション業界のみならず、映画界からもその動向に注目が集まる原恵一の最新作『カラフル』が、ついにこの夏公開されます。原作は、『風に舞いあがるビニールシート』で「第135回直木賞」を受賞した森絵都の同名小説。生きていくことをポジティブに伝えていくこの物語は、主人公と同世代の中高生はもちろん、「かつて中学生だった」大人たちをも爽やかな感動の渦に巻き込みました。そしてこの感動作は、原恵一の情緒溢れる演出によって最高の映像作品に生まれ変わります！ 是非、ご期待下さい。

「おめでとうございます！あなたは抽選に当たりました。」

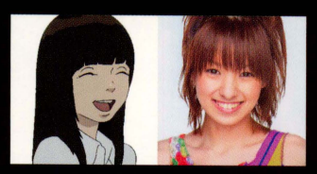
天上界と下界の狭間で、死んだ<ぼく>の魂が漂っている。そこに「プラプラ」という天使（？）が現れ、<ぼく>に話しかける。「あなたは大きな過ちを犯して死んだ罪な魂ですが、もう一度下界に戻って再挑戦するチャンスが与えられました。そして、自分の犯した罪を思い出さなければいけません」と。こうして、<ぼく>の魂は、自殺をして息を引き取ったばかりの「小林真」という名の中学3年生の体に入りこみ、「小林真」として生きることになる。生き返った「真」を囲んで、幸せそうに見えた家族。しかし、「真」は父のことを軽蔑していた。また、母は不倫中で、兄は出来の悪い「真」を馬鹿にして口もきかない。更には、「真」は、密かに思いを寄せる後輩の「ひろか」が、援助交際をしていることを知って自殺したのだと「プラプラ」から聞かされる。学校では、内気で友達も無く、成績も最低な「真」。しかし、そんな「真」っぼく振る舞わない<ぼく>と、まわりの人間の関係は少しずつ変わってゆく。「真」の家族はもちろん、「真」のことをずっと見ていた「唱子」、「真」にとっては初めての親友となる「早乙女」、そして「ひろか」。「真」として生きる<ぼく>のまわりで、様々なことが動き出す。そして、<ぼく>は『ある事』に気づくのだった…。

Character & CV
キャラクター ＆ キャラクターボイス



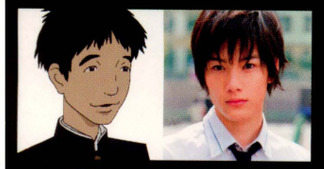
小林 真　CV:冨澤風斗

佐野唱子　CV:宮崎あおい

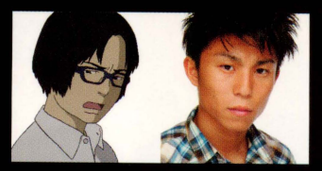


桑原ひろか　CV:南 明奈

プラプラ　CV:まいける

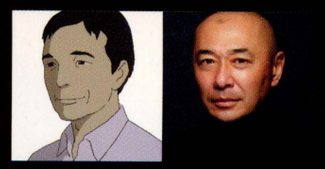


早乙女　CV:入江甚儀



小林 満　CV:中尾明慶

真の母　CV:麻生久美子



真の父　CV:高橋克実

8.21 SAT ROADSHOW